

令和 7 年度
文化芸術活動を通じた交流を推進する空間に
関するアンケート調査結果

相模原市
市民局 文化振興課

< 調査概要 >

【目的】

第3次さがみはら文化芸術振興プラン改定版(以下、「プラン」という。)に定める「身近な地域で文化的な活動や創造・交流ができる新たな機能・場の設置の検討」について、市民等から意見聴取を行い今後の施策展開の参考とするもの。

4～5月に行った「イメージ調査」の結果を踏まえ、交流のあり方や空間(機能・場・設え)をより具体化するための詳細調査を実施した。

【調査の設計】

(1) 調査方法

LogoフォームによるWEBアンケート

※対象者へ、アンケートの協力依頼と回答用Logoフォームの二次元コードを記載したはがきを発送

※回答者にはまちのコイン「すもー」を配布

※はがき発送の2週間後に督促を実施

(2) 調査期間

令和7年7月18日(金)から8月8日(金)まで

(3) 対象

16歳以上の市民(市内在住者)から無作為抽出した3,000人

【回答数】 **425件** (回収率14.2%)

文化芸術活動を通じた交流を推進する空間に関する
市民アンケート調査へのご協力について(お願い)

日頃より、本市の市政運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。このアンケートは、文化芸術活動を通じた交流を推進する空間について検討するにあたり、交流のあり方や機能を具体化することを目的に調査を行い、今後の市の施策に反映することを目的に行います。

回答方法
PC・スマートフォン・タブレットによる回答
【URL】
<https://logoform.jp/f/uS40p>
【二次元コード】



アンケートは10分程度で
ご回答いただけます！

*アンケートにご回答いただくと
まちのコイン
「すもー」
もれなくプレゼント！

*ご本人様が回答するのが難しい場合は、ご家族の方(16歳以上)がお答えいただいても差し支えございません。

<回答期限：令和7年8月8日(金)まで>
お忙しいところ恐縮ですが、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】
相模原市 文化振興課 TEL042-769-8202
(午前8時30分～午後5時15分 土日祝除く)

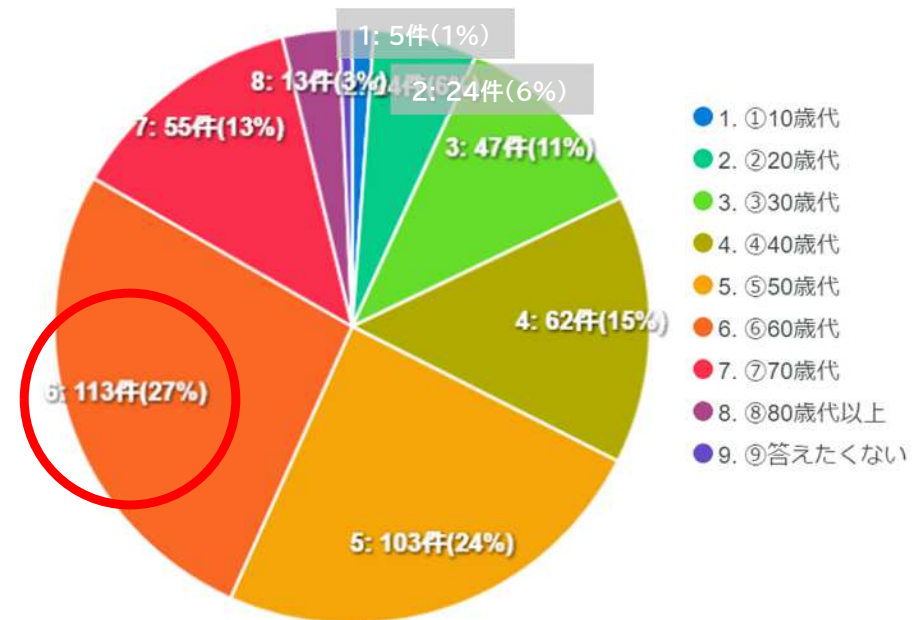
送付はがき裏面

< 調査結果 >

基本属性

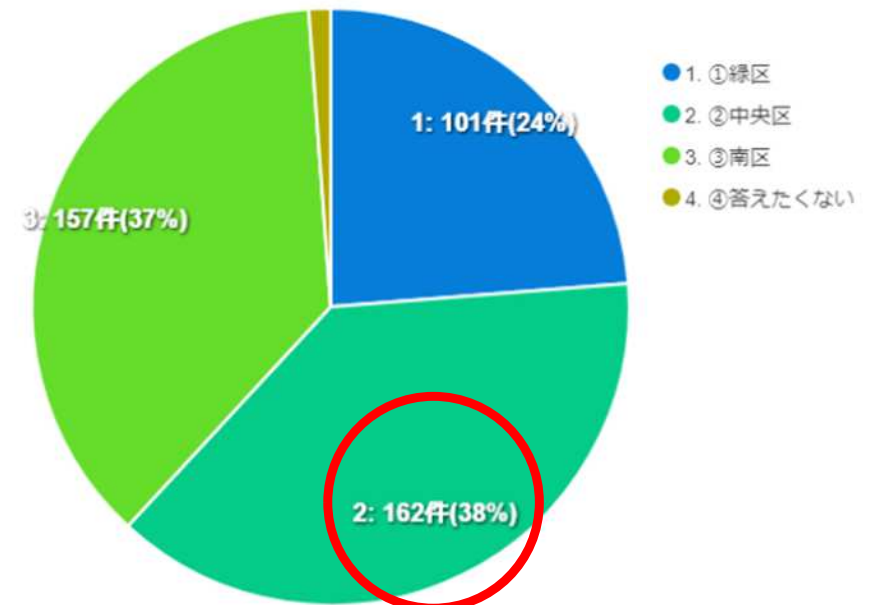
F1:年齢を教えてください。

➡「60歳代」が27%と最も多く、
次いで「50歳代」が24%となっている。



F2:お住まいの区を教えてください

➡「中央区」が38%と最も多く、次いで
「南区」が37%となっている。



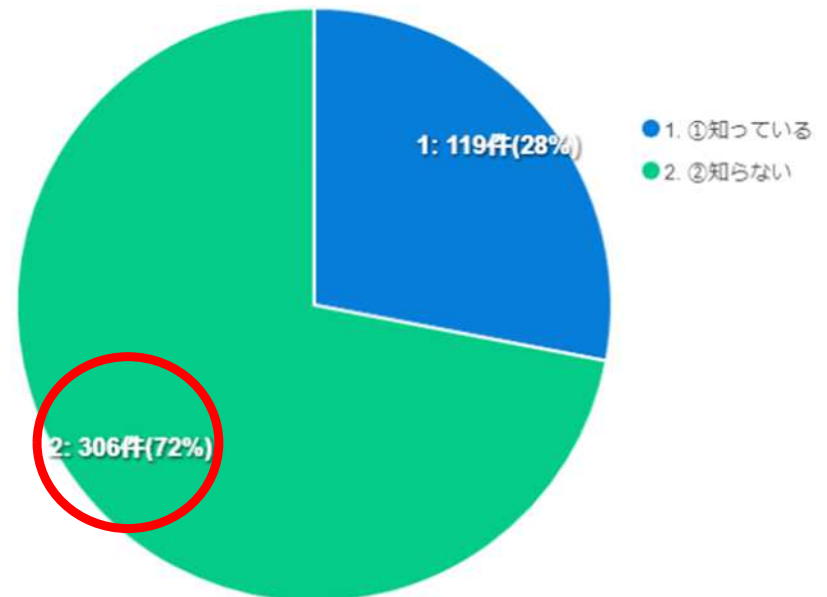
F3:相模原市の文化芸術系のイベントに参加したことがありますか

➡「文化芸術系のイベントは知らないし参加したこともない」が**55%**と最も多く、次いで「文化芸術系のイベントは知っているが参加したことはない」が**26%**となっている。



F4:相模原市出身の文化芸術にかかると著名人（アーティストや作家など）を知っていますか

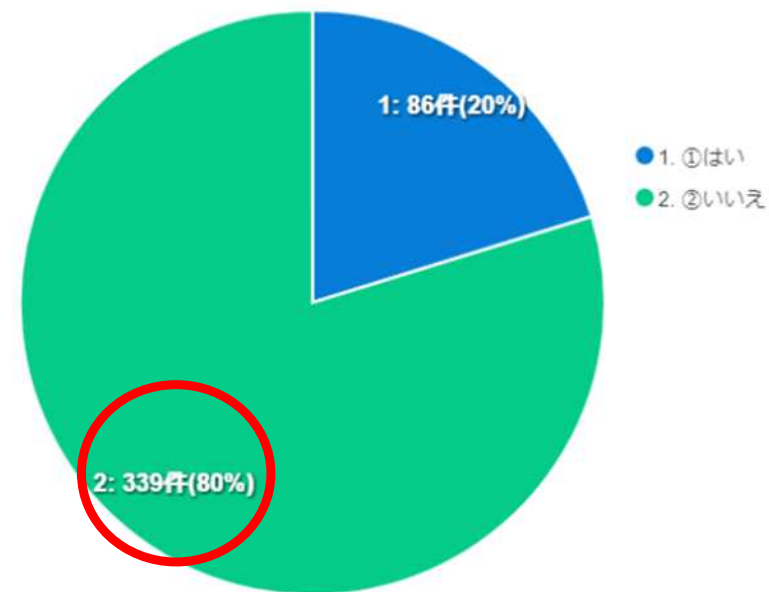
➡「知っている」が**28%**、「知らない」が**72%**となっている。



I 文化活動の取組状況

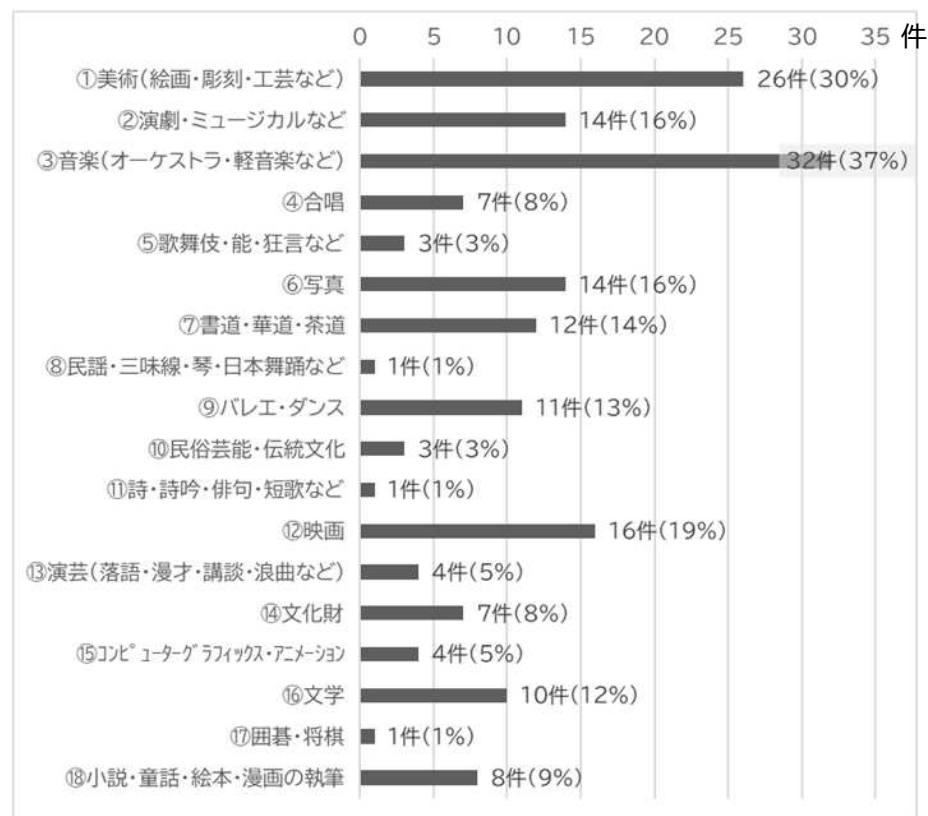
Q1:日頃から文化的な活動(鑑賞を除く)を行っていますか

➡「はい」が**20%**、「いいえ」が**80%**となっている。



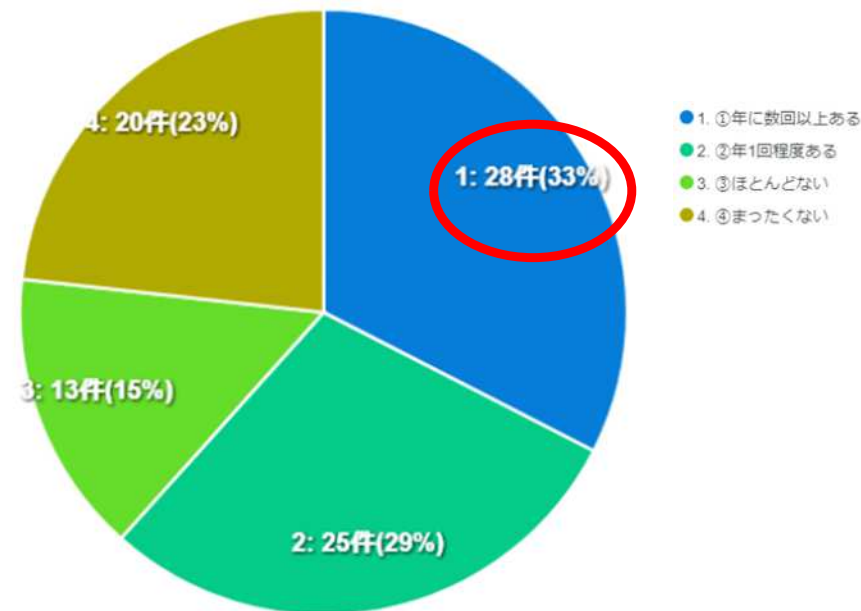
Q2:(Q1で「はい」と回答した人に伺います)
その活動分野はどのようなものですか(複数回答可)

➡「音楽(オーケストラ・軽音楽など)」が**37%**で最も多く、
次いで「美術(絵画・彫刻・工芸など)」が**30%**となっ
ている。



Q3:(Q1で「はい」と回答した人に伺います)
日頃の活動の成果を発表する機会は
どのくらいありますか

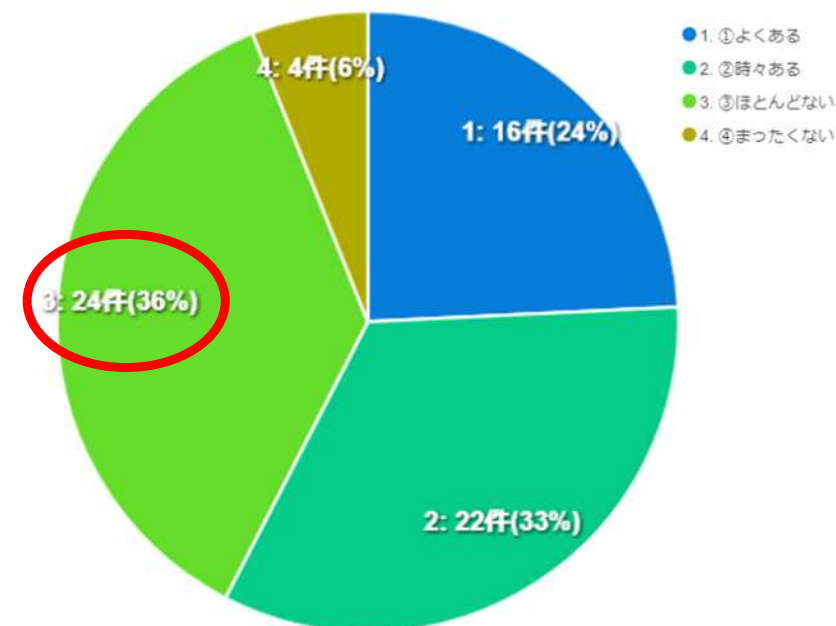
➡「年に数回以上ある」が**33%**で最も多く、
次いで「年1回程度ある」が**29%**となっている。



Q4:(Q3で「年に数回以上ある」「年1回程度ある」
「ほとんどない」と回答した人に伺います)
日頃の成果を発表する機会(発表会や展示会)の中で、
参加者や鑑賞者と交流する機会がありますか

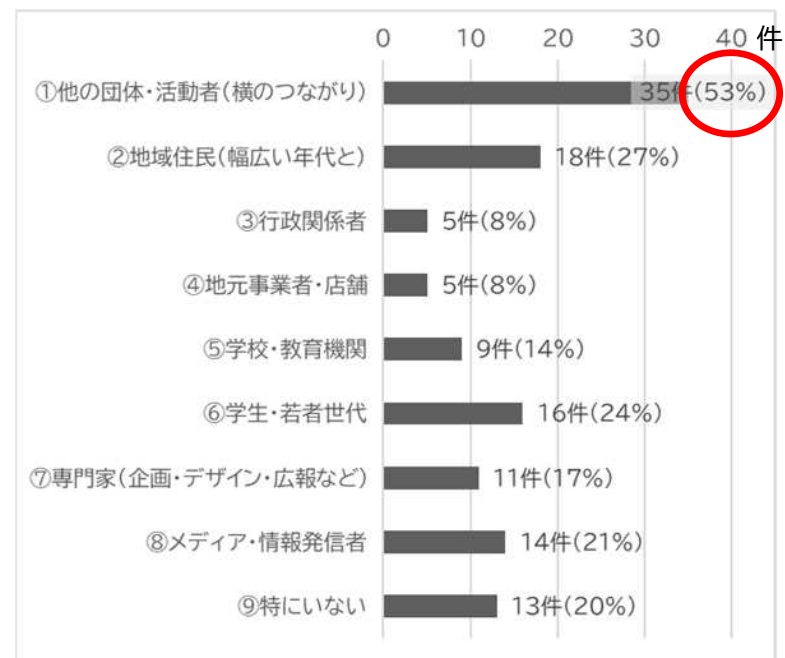
➡「ほとんどない」が**36%**で最も多く、
次いで「時々ある」が**33%**となっている。

➡“ある”(「よくある」と「時々ある」の合計)が**58%**、
“ない”(「ほとんどない」と「まったくない」の合計)
が**42%**



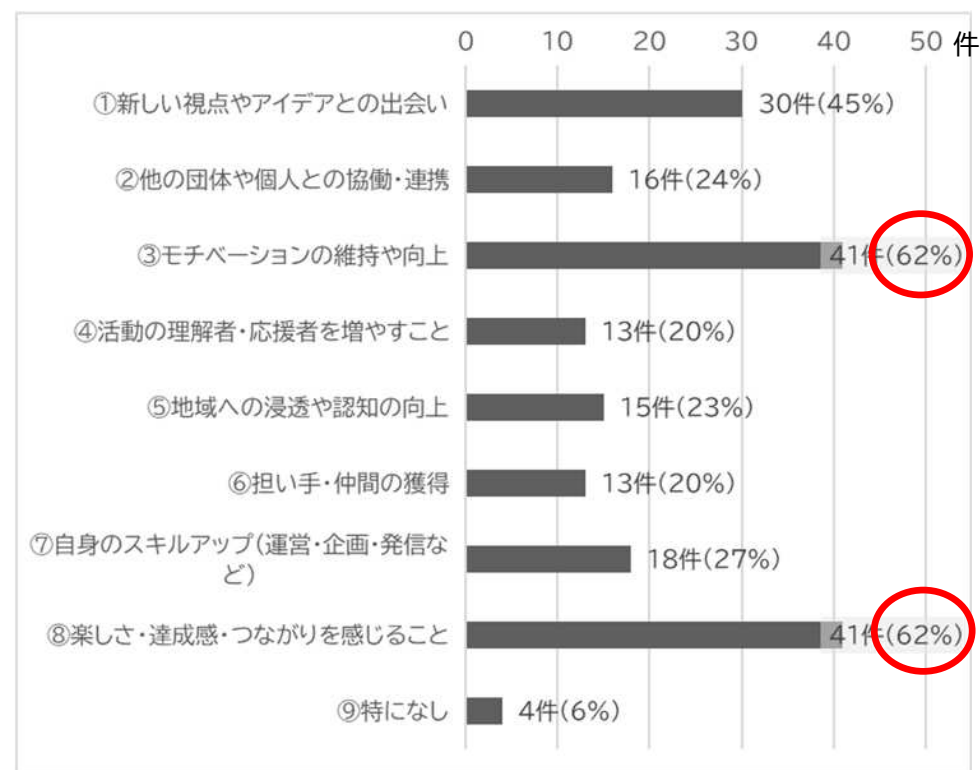
Q5: (Q3で「年に数回以上ある」「年1回程度ある」「ほとんどない」と回答した人に伺います)
日頃の活動(発表会や展示会)の中で、「もっと交流したい」と思う相手はいますか。また、それはどんな人ですか(複数選択可)

➡「他の団体・活動者(横のつながり)」が**53%**で最も多く、次いで「地域住民(幅広い年代と)」が**27%**となっている。



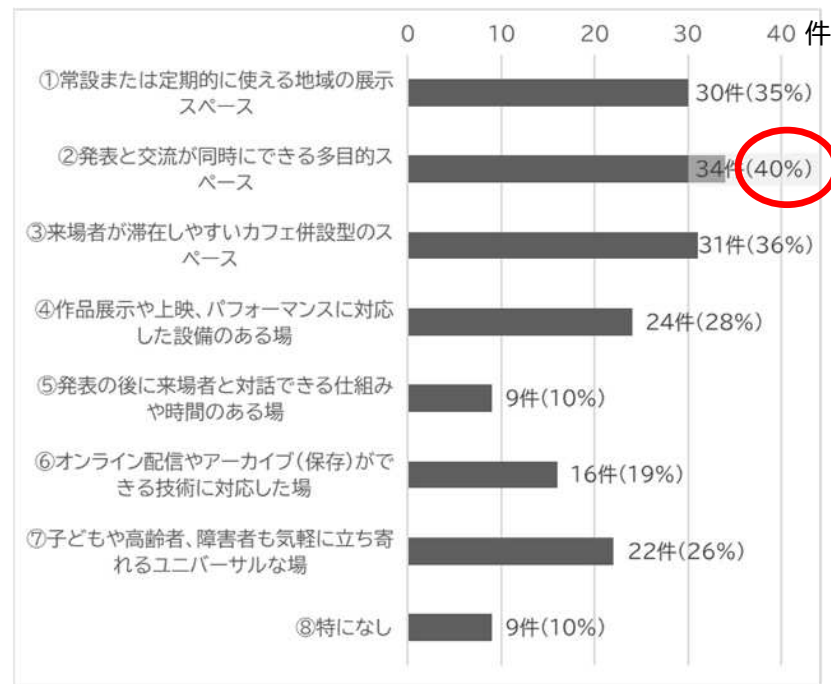
Q6: (Q3で「年に数回以上ある」「年1回程度ある」「ほとんどない」と回答した人に伺います)
「交流を通じて得たい」と思っていることはどのようなものですか(複数選択可)

➡「モチベーションの維持や向上」と「楽しさ・達成感・つながりを感じること」が**62%**で最も多くなっている。



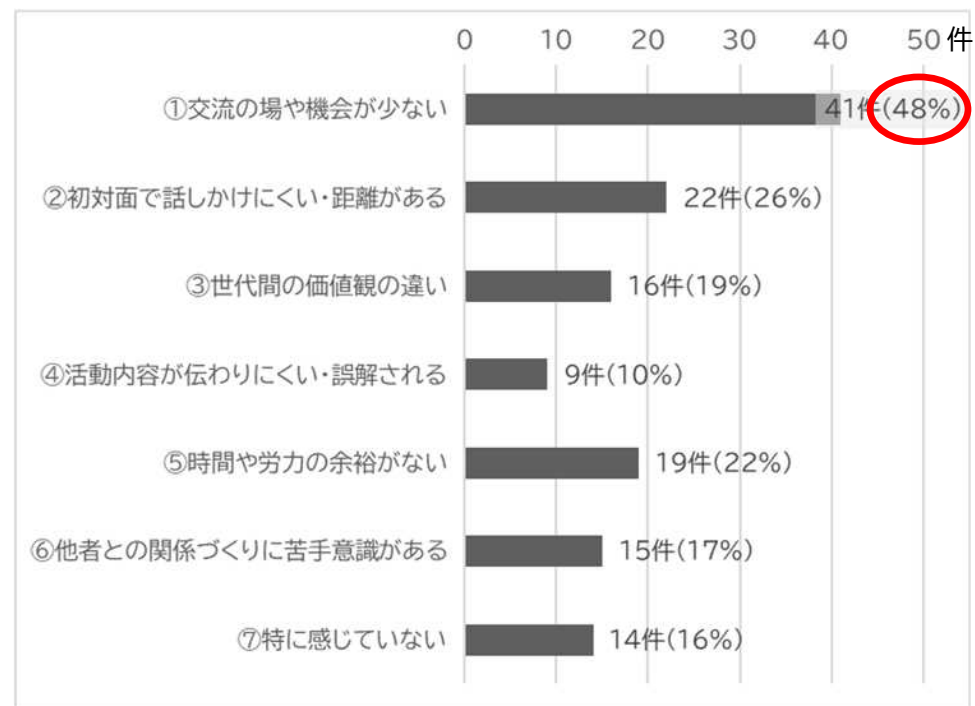
Q7: (Q1で「はい」と回答した人に伺います)
「展示・発表・交流」できる理想の場とは、
どのようなものですか(複数選択可)

➡「発表と交流が同時にできる多目的スペース」が**40%**で最も多く、次いで「来場者が滞在しやすいカフェ併設型のスペース」が**36%**となっている。



Q8: (Q1で「はい」と回答した人に伺います)
「活動者同士の交流」や「活動者と住民との交流」を
深める上で、課題や壁を感じていることがあれば
教えてください(複数選択可)

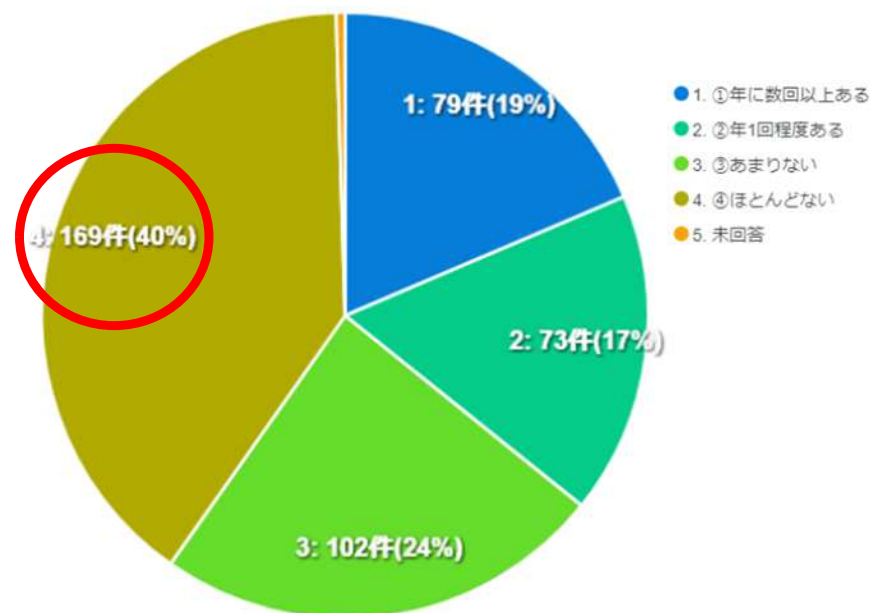
➡「交流の場や機会が少ない」が**48%**で最も多く、次いで「初対面で話しかけにくい・距離がある」が**26%**となっている。



Ⅱ 文化活動の鑑賞

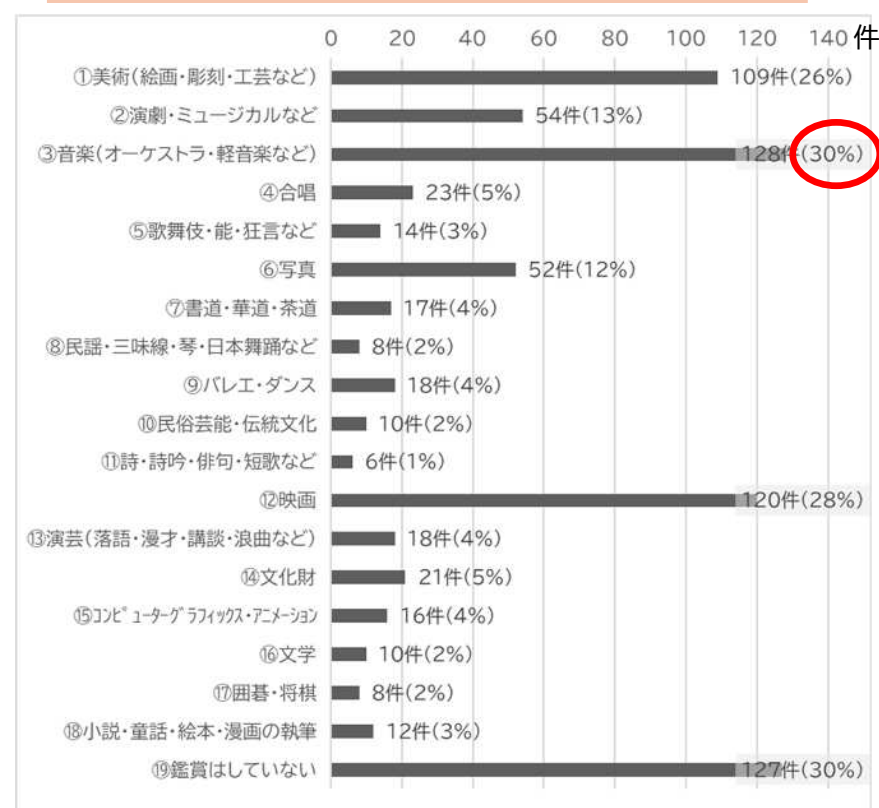
Q9:身近な地域で発表会や展示会等を鑑賞する機会はどのくらいありますか

- ➡「ほとんどない」が**40%**で最も多く、次いで「あまりない」が**24%**となっている。
- ➡“機会があった群”(「年に数回以上ある」と「年1回程度ある」の合計)が**36%**、“機会がなかった群”(「あまりない」と「ほとんどない」の合計)が**64%**



Q10:その鑑賞分野はどのようなものですか (複数回答可)

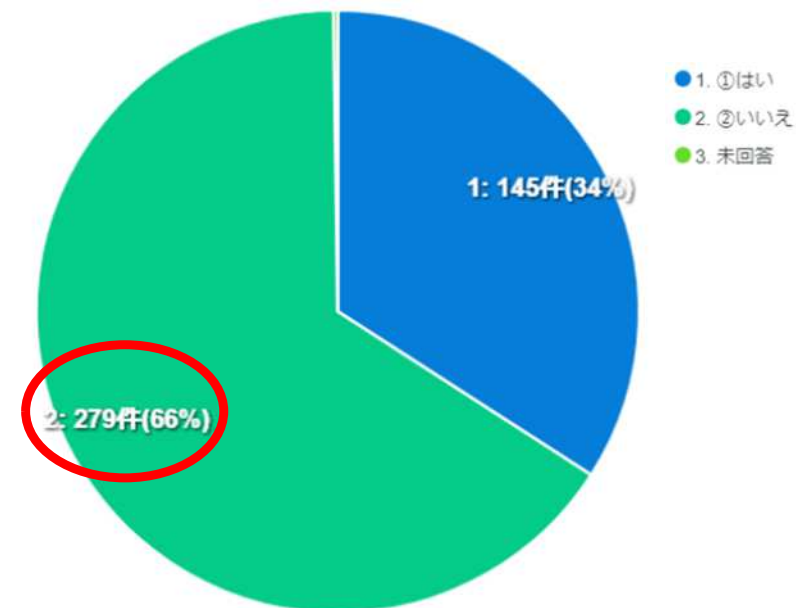
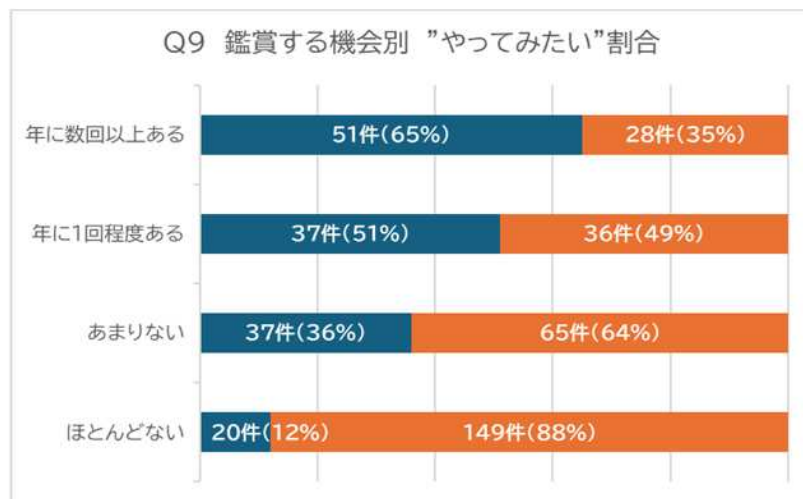
- ➡「音楽(オーケストラ・軽音楽など)」が**30%**で最も多く、次いで「鑑賞はしていない」が**30%**、「映画」が**28%**となっている。



Q11:これまでに鑑賞した中で、自分でも何か文化的な活動をやってみたいと思ったことはありますか

➡「はい」が**34%**、「いいえ」が**66%**となっている。

➡鑑賞する機会が多いほど、“やってみたいと思ったことがある”割合が高い



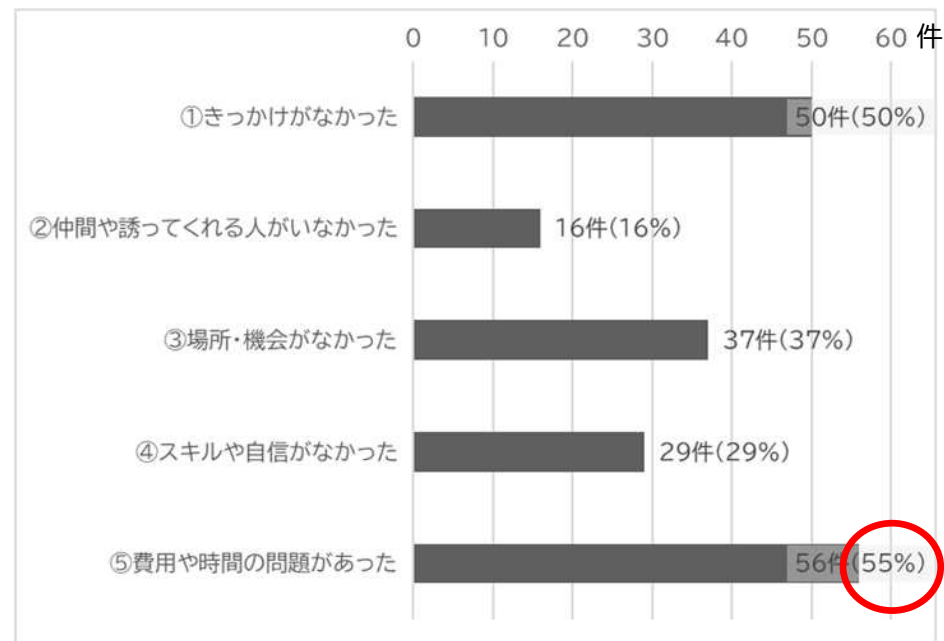
Q12:(Q11で「はい」と回答した人に伺います)
「やってみたい」と思った時、それを実現しましたか

➡「はい」が**30%**、「いいえ」が**70%**となっている。



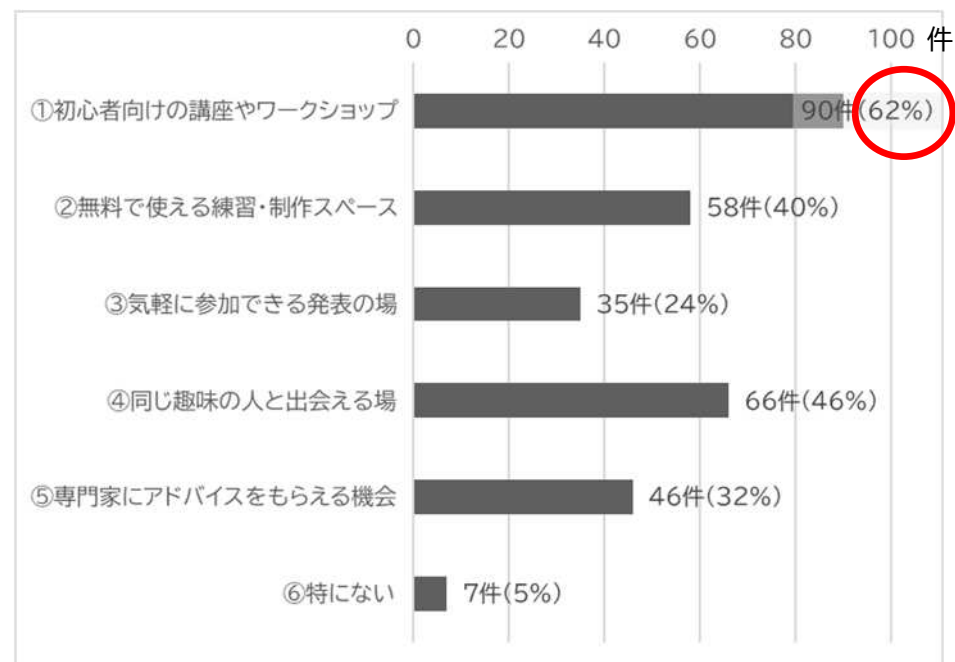
Q13:(Q12で「いいえ」と回答した人に伺います)
できなかった理由は何ですか(複数選択可)

➡「費用や時間の問題があった」が**55%**で最も多く、
次いで「きっかけがなかった」が**50%**となっている。



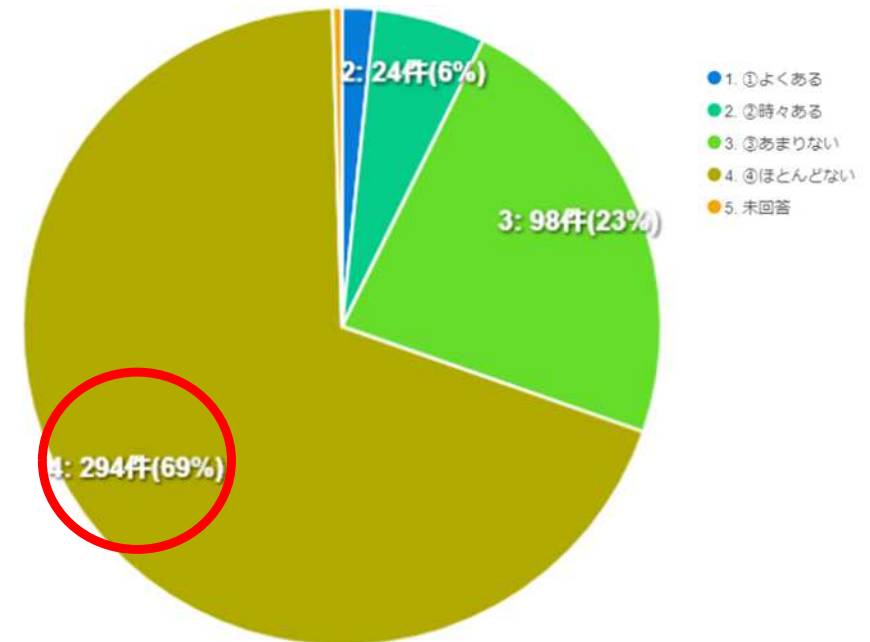
Q14:(Q11で「はい」と回答した人に伺います)
「やってみたい」を実現するために、どんな
支援があればうれしいですか(複数選択可)

➡「初心者向けの講座やワークショップ」が**62%**で
最も多く、次いで「同じ趣味の人と出会える場」
が**46%**となっている。



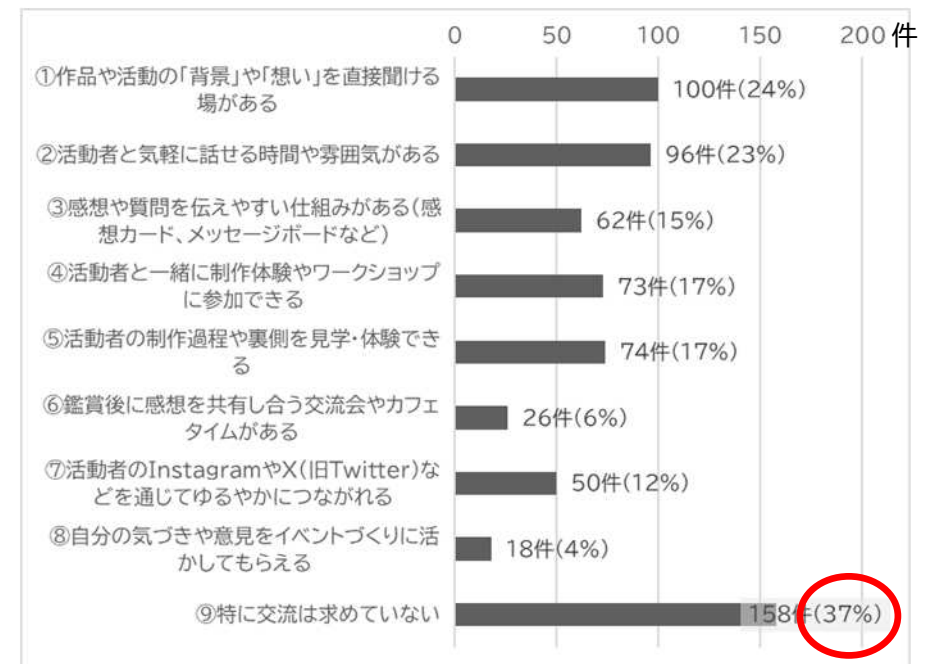
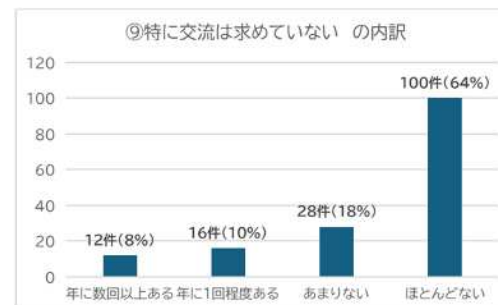
Q15:これまでに鑑賞した場で出演者・出展者・他の来場者と交流があったと感じたことはありますか

- ➡「ほとんどない」が**69%**で最も多く、次いで「あまりない」が**23%**となっている。
- ➡“交流があった群”(「よくある」と「時々ある」の合計)が**7%**、“交流がなかった群”(「あまりない」と「ほとんどない」の合計)が**92%**



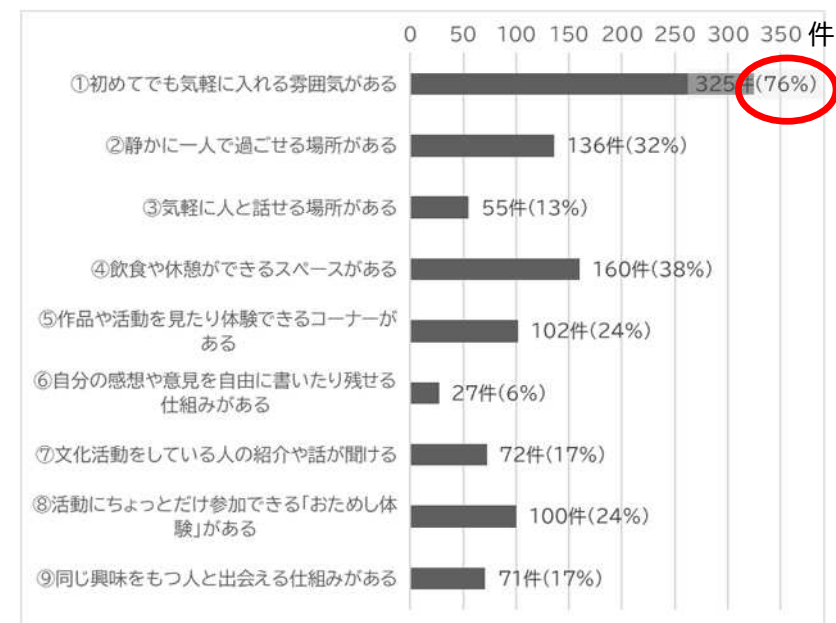
Q16:今後、活動者(出演者・出展者・制作者など)と、どのような交流ができたらうれしいと思いますか(複数選択可)

- ➡「特に交流は求めている」が**37%**で最も多く、次いで「作品や活動の『背景』や『想い』を直接聞ける場がある」が**24%**となっている。
- ➡「特に交流は求めている」の内訳は、鑑賞する機会が“ほとんどない”が**64%**となっている。



Q17:「観に行きたい」「また来たい」と思える空間の
機能や雰囲気はどのようなものですか
(複数選択可)

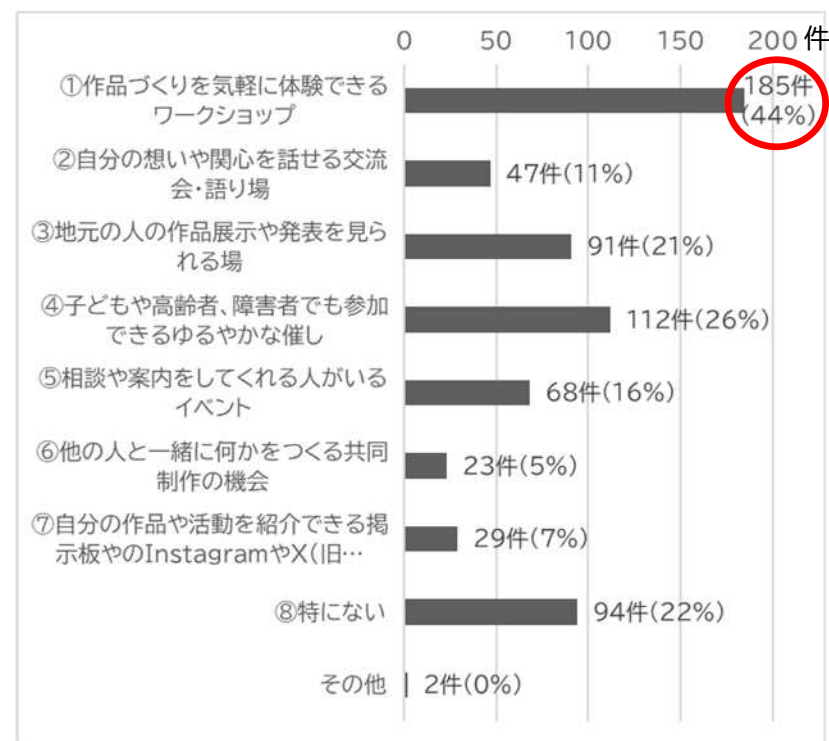
➡「初めてでも気軽に入れる雰囲気がある」が**76%**で
最も多く、次いで「飲食や休憩ができるスペースがある」
が**38%**となっている。



Ⅲ 文化活動を気軽にやってみる ・行ってみるための支援策

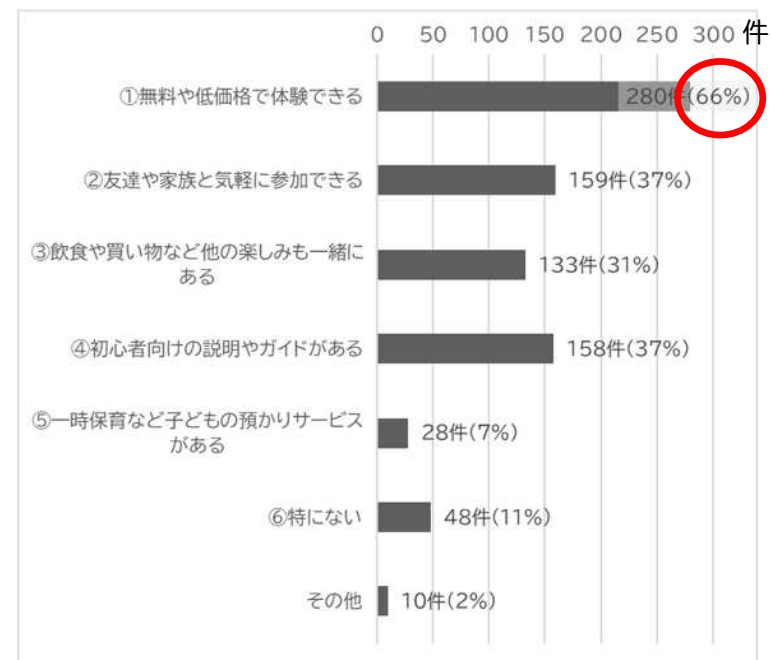
Q18:「自分も何かやってみようかな」と思えるような
きっかけになる場や機会があるとすれば、
それはどのようなものだと思いますか
(複数選択可)

➡「作品づくりを気軽に体験できるワークショップ」が
44%で最も多く、次いで「子どもや高齢者、障害者でも
参加できるゆるやかな催し」が**26%**となっている。



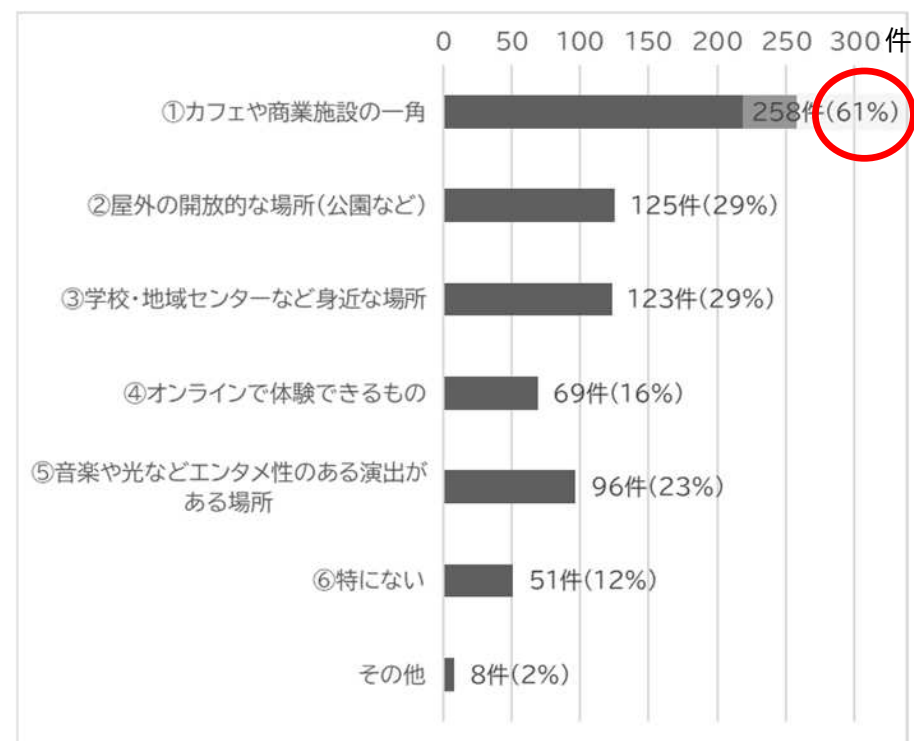
Q19:どのようなサポートがあれば、文化的な活動に「ちょっと行ってみようかな」と思いますか
(複数選択可)

➡「無料や低価格で体験できる」が**66%**で最も多く、次いで「友達や家族と気軽に参加できる」と「初心者向けの説明やガイドがある」が**37%**となっている。



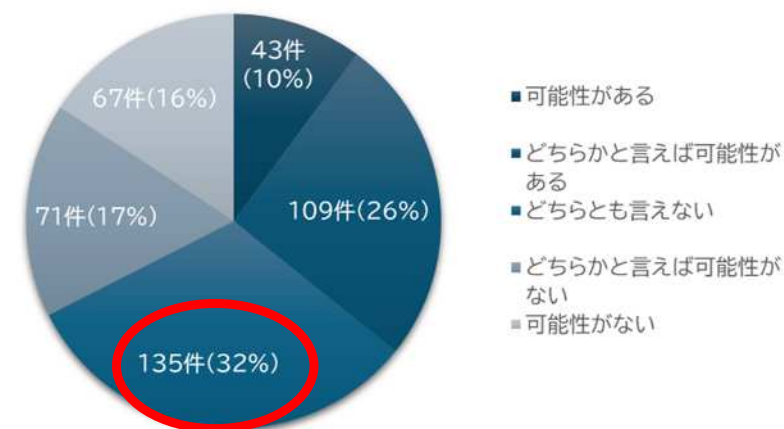
Q20:どのような場所や雰囲気の会場なら行ってみたいと思いますか(複数選択可)

➡「カフェや商業施設の一角」が**61%**で最も多く、次いで「屋外の開放的な場所(公園など)」と「学校・地域センターなど身近な場所」が**29%**となっている。



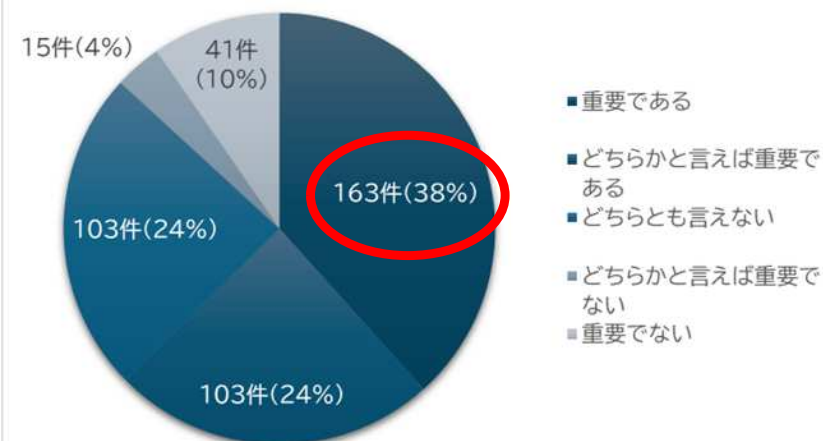
Q21:区役所等の公共施設でたまたま文化的な活動
(アート展示、音楽演奏、ワークショップなど)を
見かけた場合、興味を持って立ち止まる可能性は
どのくらいありますか

➡「どちらとも言えない」が**32%**で最も多く、
次いで「どちらかと言えば可能性がある」
が**26%**となっている。



Q22:文化的な活動に参加する時、場所のアクセスの
良さはどのくらい重要ですか

➡「重要である」が**38%**で最も多く、
次いで「どちらかと言えば重要である」と
「どちらとも言えない」が**24%**となっている。

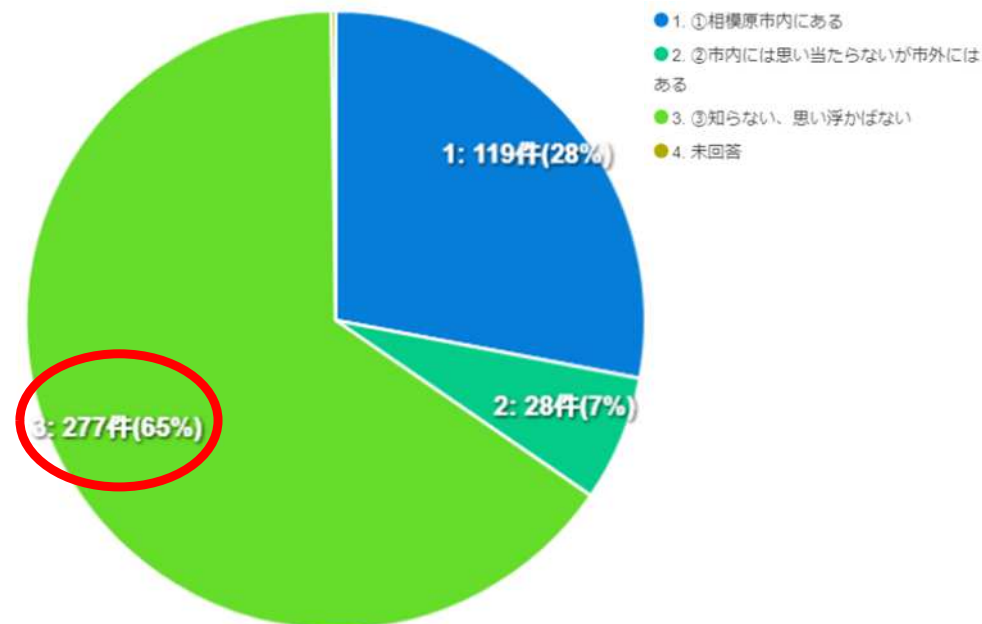


Q24:このアンケート調査で回答していただいた機能やスペースに当てはまる空間や施設はありますか
(公共施設、民間施設は問いません)

Q25:その空間や施設の名称・場所を教えてください

➡「知らない、思い浮かばない」が**65%**で最も多く、
次いで「相模原市内にある」が**28%**となっている。

➡具体的な施設として、「杜のホール」「グリーンホール」
「大和市のシリウス」「町田市の国際版画美術館」など



Q26:アンケート調査で回答していただいた機能やスペースに当てはまる空間や施設について、
あなたの意見に近いものを教えてください

➡「コミュニティづくりの促進など、文化芸術の振興
以外にも効果が期待できるのであれば必要だ
と思う」が**40%**で最も多く、
次いで「相模原市の文化芸術を振興するために
必要だと思う」が**32%**となっている。

➡“必要だと思う群”(「1」と「2」の合計)が**72%**、
“必要性を感じない群”(「3」と「4」の合計)が**27%**

